

本年度の重点目標	<p>1 より深く考え、より豊かに表現する力を育むため、授業の改善を図る。  2 将来を見据えた進路選択ができるよう、キャリア教育の充実を図る。  3 保護者、地域、異校種、海外等との連携や交流による教育を進める。  4 多忙化や多忙感を解消するため、業務の効率化、量から質への転換を図る。  5 新型コロナウイルス感染症により生じた課題に適切に対応し、教育活動の充実を図る。</p>		
項目(担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>PTA活動、同総会活動の充実(重点目標3)</li> <li>広報活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PTAや同窓会の活動を通じた教育の充実</li> <li>校誌「ふじなみ」・ホームページの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PTA理事会や同窓会理事会と協力して、生徒の活動をサポートするとともに、教育活動全体をホームページ等を活用し積極的に発信する。</li> </ul>
学習指導課	<ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領への対応</li> <li>授業の質の向上</li> <li>家庭学習の充実(重点目標1、5)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい教育課程を研究、策定</li> <li>授業参観、研究授業の実施</li> <li>「予習→授業→復習」の学習サイクルの徹底</li> <li>オンラインによる学習支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい時代に合った教育課程を策定する。</li> <li>アクティブラーニングの研究を実施する。</li> <li>観点別の評価基準を生徒に示すことができるように、各教科で評価の方法を具体的に構築する。</li> </ul>
生徒指導課	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全指導の充実(重点目標3)</li> <li>いじめ防止対策の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全指導の充実</li> <li>集会等での啓発活動</li> <li>PTAとの連携の充実</li> <li>「いじめ防止基本方針」に基づくいじめの早期発見、適切な事案対処</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本校の現状をふまえた安全指導を通して、事故件数の減少を目指す。</li> <li>PTAと連携しながら、生徒一人一人の交通安全意識が向上するよう働きかける。</li> <li>生徒が記入しやすいアンケートの様式や実施方法を検討し、実態把握を徹底する。</li> <li>担任等が抱え込むことのない組織的な対応を徹底する。</li> </ul>
進路指導課	<ul style="list-style-type: none"> <li>夢をいだき、夢をはぐくみ、夢をかなえる進路指導の充実(重点目標2、3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路目標の設定</li> <li>補習、模試の実施</li> <li>的確な進路情報の提供</li> <li>新入試に向けての準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路LT、探Q、進路講演会を更に充実させ、生徒の進路・進学意識を高め、生徒の積極的な学習への取組を促す。</li> <li>担任会・学年会との連携を密にし、全職員一体となった進路指導を推進する。</li> <li>新入試・新調査書のための情報収集、準備に努める。</li> </ul>
保健指導課	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康と安全に関する意識付け</li> <li>校内美化の徹底</li> <li>教育相談の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健委員会の充実</li> <li>健康観察の実施</li> <li>美化委員会の活性化</li> <li>職員・保護者・カウンセラーとの連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健だより等の作成や心肺蘇生法の講習を通じて健康・安全の意識を高めさせる。</li> <li>環境美化・緑化活動などの美化委員会活動を充実する。</li> <li>職員・保護者・カウンセラーの連携を通して、適切な教育支援を行う。</li> </ul>
生徒会課	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会行事の充実</li> <li>適正な部活動の運営(重点目標4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会執行部で議論を深められるよう、様々な角度から助言する。</li> <li>部活動日誌や部活動週休日記録表を活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会執行部を中心に議論を深めアイデアを出し、全校をあげて行事に取り組んでいきたい。</li> <li>健康、安全に配慮し、安心して部活動に取り組めるよう環境を整備する。</li> </ul>
図書課	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館利用の拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Noahを利用したスピーディーな貸出・返却・蔵書点検等業務</li> <li>図書委員会の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「図書館だより」を活用したり、図書委員の自主的活動(展示・掲示)や図書委員会企画の「秋の本祭り」や「思い出の一冊」を語る会等を通して、本に親しむ機会を設ける。</li> <li>知的探究の場・安らぎの場としての雰囲気作りに努める。</li> </ul>
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生活3年間の礎となる、基本的な生活習慣の定着</li> <li>学習習慣の定着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒との積極的なコミュニケーション</li> <li>授業や部活動、学校行事への積極的な取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学力の向上と、社会に出るために必要な資質を身に付けさせる。</li> </ul>
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の中核として活躍する生徒の育成</li> <li>日々の学習にも真摯に取り組む生徒の育成</li> <li>授業の重視(重点目標1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動や学校行事への積極的な参加</li> <li>進路目標を見据えた学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動や学校行事では、上級生としての自覚を持たせる。</li> <li>65分を生かし、密度の濃い授業を実施する。</li> <li>生徒一人一人に自らの進路を意識した日々の学習に取り組ませる。</li> </ul>
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒一人一人が目指す進路目標の実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習に対して真剣な姿勢で取り組ませる。</li> <li>上級学校の先にある将来像の具現化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>競い合う仲間であると同時に、励まし合える仲間としての意識を育成する。</li> <li>生徒・保護者・教員、それぞれが密なる双方向コミュニケーションを行い、共に考える。</li> </ul>
学校関係者評価を実施する主な評価項目	<p>「授業改善」「キャリア教育」に加え、「在校時間等の記録」を活用した業務の適正化を図るとともにストレスチェックの結果の活用したメンタルヘルスの保持、「いじめ防止基本方針」に基づく「いじめ防止」への取組を主な評価項目とする。また、新型コロナウイルス感染症により生じた課題への対応について学校評価委員による直接評価を行う。</p>		

前年度の重点目標	<p>1 より深く考え、より豊かに表現する力を育むため、授業の改善を図る。</p> <p>2 多忙化や多忙感を解消するため、業務の効率化を図る。</p> <p>3 保護者、地域、異校種、企業、海外等との連携や交流による教育を進める。</p>		
項目(担当)	重点目標	具体的方策	評価結果と課題
総務課	PTA活動、同総会活動の充実(重点目標3)	PTAや同総会の活動を通じた教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>40周年記念行事については「記念式典」「記念講演」「記念品」「記念集録」を柱に、滞りなく行うことができた。</li> <li>PTA理事会について、理事選出の方法や理事会の回数について次年度見直しを行う予定である。</li> </ul>
学習指導課	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の質の向上</li> <li>家庭学習の充実(重点目標1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間学習指導計画の見直しとその実施</li> <li>授業参観、研究授業の実施</li> <li>「予習→授業→復習」の学習サイクルの徹底</li> </ul>	<p>主体的・対話的で深い学びの実現(「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善)についての研究をすすめているが、まだまだ不十分な点が多い。授業の質的向上に向けての取組を引き続き実施したい。</p>
生徒指導課	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全指導の充実(重点目標3)</li> <li>いじめ防止対策の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全講話の充実</li> <li>集会等での啓発活動</li> <li>PTAとの連携の充実</li> <li>「いじめ防止基本方針」に基づいたいじめの早期発見、適切な事案対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>江南警察署「200間自転車無事故無違反ラリー」への参加を通して交通安全意識の高揚に努めた。</li> <li>PTAとともに早朝交通安全指導を行った。</li> <li>年2回の調査(記名式・無記名式)や担任の面談等を通していじめの早期発見に努めた。</li> </ul>
進路指導課	<ul style="list-style-type: none"> <li>夢をいだき、夢をはぐくみ、夢をかなえる進路指導の充実(重点目標1、3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路目標の設定</li> <li>補習、模試の実施</li> <li>的確な進路情報の提供</li> <li>新入試に向けての準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現行入試の状況把握と情報収集に徹した。</li> <li>新入試に向けて、ポートフォリオへの対応としてデジタルベースでの入力環境を整え、英語資格検定はGTECを受験し、次年度に向けて模試の再検討と変更をした。</li> <li>新入試に向けて、更に情報収集と提供を進めていく。</li> </ul>
保健指導課	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康と安全に関する意識付け</li> <li>校内美化の徹底</li> <li>教育相談の充実(重点目標3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健委員会の充実</li> <li>美化委員会の活性化</li> <li>職員とカウンセラーおよび保護者との連携、健康観察の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境美化・緑化活動を通して美化意識が高められた。</li> <li>カウンセラーと職員、保護者の連携により適切な教育支援が行えた。また、健康観察結果のDATAを蓄積することにより、生徒の心と体の把握と早めの対応に努めた。</li> <li>尾北地区教育相談部会・特別支援教育コーディネーター研修会の幹事校として研修会の取りまとめを行った。</li> </ul>
生徒会課	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会行事の活性化</li> <li>部活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会行事への積極的参加と協力</li> <li>部活動の活動環境と条件の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>募金活動やネパール文房具企画など生徒発案の企画に対して全校で取り組むことができた。</li> <li>部活動日誌、部活動週休日記録表の定期的な記入および点検により、部活動の適正な活動環境と条件について意識付け及び管理ができた。次年度も、よりよい環境整備のために継続したい。</li> </ul>
図書課	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館利用の拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Noahを利用したスピーディーな貸出・返却・蔵書点検等業務</li> <li>図書委員会の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「図書館だより」、図書委員の係活動(展示・掲示)を活用し、図書委員会企画の「秋の本祭り」や「思い出の一冊」を語る会を通して、本に親しむ機会を設けた。教職員及び生徒の感想には、来年度も継続してほしいとの希望があり、次年度も委員会行事として内容を改善して実施したい。</li> <li>知的探求の場としては、先生方による選書の充実を、安らぎの場としてはブラウジングルームの充実を今後の課題としていきたい。</li> </ul>
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生活3年間の礎となる、基本的な生活習慣</li> <li>学習習慣の定着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒との積極的なコミュニケーション</li> <li>授業や部活動、学校行事への積極的な取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業、部活動、学校行事に意欲的に取り組む姿が多く見られた。</li> <li>課題の提出状況も概ね良好である。</li> <li>今後の課題として、スマホとの付き合い方や5分前行動(交通事故防止も含む)が挙げられる。</li> </ul>
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の中核として活躍する生徒の育成</li> <li>日々の学習にも真摯に取り組む生徒の育成</li> <li>授業の重視(重点目標1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動や学校行事への積極的な参加</li> <li>進路目標を見据えた学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの生徒が、部活動や学校行事に積極的に参加した。</li> <li>仲間とのコミュニケーションを大切にし、個々の役割を果たしている姿が多く見られた。</li> <li>授業中の取り組む姿勢は、一部課題があるが、概ね良好である。</li> <li>今後、進路目標をより具体化していくことが必要であると感じた。</li> </ul>
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒個々が目指す進路目標の実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習に対して真剣な姿勢で取り組ませる。</li> <li>上級学校の先にある将来像の具現化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の生徒が進路目標を定め、その進路に向けて、授業はもちろん、補習や自主学習にも積極的に取り組み努力した。また、藤波祭などの学校行事には協力して準備し、短い練習時間を有効に使いクラスのステージ発表を仕上げた。今後の成長に向けて礎となっていることを期待する。</li> </ul>
総合評価	<ol style="list-style-type: none"> <li>40周年記念として新たにプロジェクトを導入し一層のICTを活用した授業を行うことができた。</li> <li>多忙化解消に向け、本年度も退校時間の徹底、会議の精選や部活動指導のルール整備を行った。</li> <li>生徒に向けた校外活動の周知を行い、「知の探究講座」や「イングリッシュフォーラム」等に参加した。また、外務省の高校生講座を開催した。</li> </ol>		